

「オペラと日本のうた・室内楽の夕べ」コンサート
(2014年6月10日 於：旧総領事館事務所)

日本とトルコの音楽家の齊藤園子氏（ウィーン在住、コロラトゥーラ・ソプラノ歌手）、木幡亮仁氏（クラリネット奏者・カイロ歌劇管弦楽団首席）、安達のリ子氏（ピアノ奏者）、メティン・ヤヴズ氏（フルート奏者）、ヨンジャ・スュリョン氏（バイオリン奏者）から構成されるオペラと室内楽のコンサートが開催されました。会場を訪れた観客の皆さんは、日本とトルコの音楽家のコラボレーションによる美しい歌声と室内楽のハーモニーに聴きいていました。日本の唱歌やトルコの歌謡曲が演奏された際には、観客の皆さんも一緒に歌うなど和やかな雰囲気となりました。

また、コンサート前に行われた画家の築山洋子氏による絵手紙ワークショップにも大勢の方々が参加し、アキーラ絵具で描く絵手紙製作に熱心に取り組んでいました。

コンサートとワークショップには、合計 100 人近い皆様にお越しいただきました。どうもありがとうございました。



コンサートの企画者安達のリ子氏の挨拶



会場の様子



オペラと室内楽のコラボレーション



コンサートフィナーレでトルコの歌を披露



絵手紙ワークショップの様子（日本人受講生）



絵手紙ワークショップの様子（トルコ人受講生）